

2014年度

法政大学 大学院 デザイン工学研究科 募集要項

建築学専攻

修士課程（博士前期課程）総合2年コース
博士後期課程

都市環境デザイン工学専攻

修士課程（博士前期課程）総合2年コース
博士後期課程

システムデザイン専攻

修士課程（博士前期課程）
博士後期課程

法政大学大学院デザイン工学研究科

内 容

- ・入試要項

建築学専攻・都市環境デザイン工学専攻
(一般入試・学内推薦入試)

- ・入学試験出願書類

注 意

このPDFデータは参考用です。

出願の際には必ず入試要項冊子入手し、冊子の添付様式を使用して出願してください。(本データ末尾に提出書類様式データがありますが、プリントアウトして使用しないで下さい。)

【 I . 一般入試・学内推薦入試・学内特別推薦入試要項 】

1. 募集専攻および募集人員

	修士課程（博士前期課程）		博士後期課程	
専攻および 入学定員	建築学専攻	50名	建築学専攻	2名
	都市環境デザイン工学専攻	23名	都市環境デザイン工学専攻	2名

※学内特別推薦入試は修士課程（博士前期課程）のみ募集。

※上記は他の選抜方式を含めた各専攻全体の募集人員である。（その他の選抜方式については「入学制度について」のページ参照のこと。）

2. 入学試験日程

※事前に出願資格審査が必要な場合があります。詳細は下記「4. 出願資格」「5. 出願資格審査」をよく読み出願のこと。

	第1回	第2回
課程	修士・博士後期課程	
出願期間	2013年6月1日（土）～6月14日（金）	2014年1月17日（金）～1月31日（金）
試験日	<p>作品評価型（★修士課程建築学専攻のみ）</p> <p>◆筆記試験 2013年7月7日（日） 専門科目 9:30～12:30 外国語 13:30～15:30</p> <p>◆即日設計、ポートフォリオ審査 2013年7月13日（土） 即日設計 10:00～13:00 (※ポートフォリオ審査に受験生は出席不要。)</p> <p>◆口述試験 2013年7月14日（日） 10:00～</p> <p>筆記重視型（★修士・博士後期課程）</p> <p>◆筆記試験 2013年7月7日（日） 専門科目 9:30～12:30 外国語 13:30～15:30 (※但し、建築学博士課程のみ外国語科目は課さない。)</p> <p>◆口述試験 2013年7月14日（日） (修士) 10:00～ (博士) 修士課程終了後</p>	<p>作品評価型（★修士課程建築学専攻のみ）</p> <p>◆筆記試験 2014年2月18日（火） 専門科目 9:30～12:30 外国語 13:30～15:30</p> <p>◆即日設計、ポートフォリオ審査 2014年2月19日（水） 即日設計 10:00～13:00 (※ポートフォリオ審査に受験生は出席不要。)</p> <p>◆口述試験 2014年2月20日（木） 10:00～</p> <p>筆記重視型（★修士・博士後期課程）</p> <p>◆筆記試験 2014年2月18日（火） 専門科目 9:30～12:30 外国語 13:30～15:30 (※但し、建築学博士課程のみ外国語科目は課さない。)</p> <p>◆口述試験 2014年2月20日（木） (修士) 10:00～ (博士) 修士課程終了後</p>
合格発表	2013年7月18日（木） 10:00～ 場所：市ヶ谷田町校舎掲示板	2014年2月25日（火） 10:00～ 場所：市ヶ谷田町校舎掲示板
入学手続	2014年2月25日（火）～3月4日（火）	

(注意)

① 学内推薦入試・学内特別推薦入試について

■学内者を対象とする「学内推薦入試」「学内特別推薦入試」志望者は上記、日程に先立ち「学内推薦入学試験受験希望者登録」が必要となる。詳細手続き日程等は学内に事前に掲示するので必ず確認

すること。

- 「学内推薦入試」の第2回は博士後期課程志望者のみ対象となるので注意すること。
- 「学内特別推薦入試」は第1回のみで実施し、修士課程（博士前期課程）のみ募集。
- 学内推薦受験許可者は口述試験のみ受験。（筆記試験は無い。）
- 学内特別推薦受験許可者は、建築学専攻は書類選考・口述試験、都市環境デザイン工学専攻とシステムデザイン専攻は書類選考のみ。

- ② 一般入試受験者は全員筆記試験と口述試験の両方を受験すること。
- ③ 専攻によっては専門科目で電卓を使用可とすることがあるので、筆記試験日には携帯すること。
- ④ 博士後期課程では外国語の辞書を参照可とすることがあるので、筆記試験日には携帯すること。
- ⑤ 建築学専攻「作品評価型」の入試について

■即日設計出題形式

- ・大学書式のA2用紙を配付（1枚はエスキス用、もう1枚は提出用。）
- ・筆記用具、定規類製図板などは持ち込み自由。参考書やコンピュータ類の持ち込みは禁止。
- ※出願の際に「法政大学大学院入学試験面接カード」右上の一般「作品評価型」に丸をつける事。

■ポートフォリオ審査：提出物に基づき大学が審査。（受験生は出席不要。）

- ・ポートフォリオ（作品集）における作品数は、大学在学期間のもの3点以上。体裁およびサイズは自由とする。
 - ・入試筆記試験日の試験開始前に提出。審査後、返却する（口述試験終了後を予定）。
 - ・大学の担当教員により本人自作であることを証明したもの（本学指定書式）を提出。
- ⑥ 即日設計、ポートフォリオ審査および筆記試験（専門科目）の入試型による配点比率は以下の通りとする。その他の試験項目は入試型による違いはない。

	即日設計	ポートフォリオ審査	筆記試験（専門科目）
作品評価型	0.5	0.5	1.0
筆記重視型	-	-	2.0

- ⑦ 合格者への入学手続書類発送予定 2014年2月25日（火）頃を予定

3. 筆記試験の試験科目

(1) 修士課程

専攻	専門科目 (試験時間 9:30~12:30)	外国語 (試験時間 13:30~15:30)	備考
建築学	<p>◆総合2年コース： 下記科目の基礎的分野から出題する。5科目すべてを解答すること。 「計画」・「歴史」・「構造」・「環境」・「構法」</p> <p>(修士課程選抜1年コース、キャリア3年コースについては別途該当の要項を確認のこと)</p>	英語	
都市環境デザイン工学	<p>◆総合2年コース： 下記の5科目の基礎的分野から出題する。 (5科目すべてを解答すること) 「構造力学」・「水工学」・「地盤工学」・「建設材料学」 ・「都市計画」</p> <p>(修士課程キャリア3年コースについては別途該当の要項を確認のこと)</p>	英語	

(2) 博士後期課程

専攻	専門科目 (試験時間 9:30~12:30)	外国語 (試験時間 13:30~15:30)	備考
建築学	「計画」・「歴史」・「構造」・「環境」・「構法」の5科目より出題する。 専攻しようとする1分野を選択して解答すること。	なし	
デザイン工学 都市環境	下記の5科目から、専攻しようとする分野を含めて2科目を選択して解答すること。 「構造力学」・「水工学」・「地盤工学」・「建設材料学」 ・「都市計画」 ※科目の選択は出願時に行うこと。	英語	

4. 出願資格

修士課程（博士前期課程）

以下のいずれかに該当する者

※下記3、4、6~8により受験しようとする者は、必ず出願前に以下「5. 出願資格審査」の手続きが必要となるので、デザイン工学研究科担当（03-5228-1429）へ問い合わせること。

1. 大学を卒業した者および2014年3月末までに大学卒業見込みの者
2. 大学評価・学位授与機構により学士の学位を授与された者および2014年3月末までに学士の学位を授与される見込みの者
3. 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者および2014年3月末までに修了見込みの者
4. 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者および2014年3月末までに修了見込みの者
5. 文部科学大臣の指定した者
※専修学校の専門課程で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了する場合は2014年3月末までに修了見込みも含む。
6. 大学に3年以上在学した者、又は外国において学校教育における15年の課程を修了した者で、本大学院において、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認められた者
7. 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、22歳に達した者
8. その他本大学院において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

博士後期課程

以下のいずれかに該当する者

※下記2、3、5、6により受験しようとする者は、必ず出願前に以下「5. 出願資格審査」の手続きが必要となるので、デザイン工学研究科担当（03-5228-1429）へ問い合わせること。

1. 修士の学位を有する者および2014年3月までに修士の学位を授与される見込みの者
2. 外国における大学院において、修士に相当する学位を得た者および2014年3月末までに修士に相当する学位を得る見込みの者
3. 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士に相当する学位を得た者および2014年3月末までに修士に相当する学位を得る見込みの者
4. 文部科学大臣の指定した者
5. 本大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者で、24歳に達した者
6. その他本大学院において、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者

5. 出願資格審査

出願資格審査により受験しようとする者（修士課程の3、4、6～8、博士後期課程の2、3、5、6に該当する者）は、出願前に以下の書類を提出期日に提出し資格の認定を受ける必要がある。

この資格で受験を考えている者は、希望する研究指導教員の承諾を得たうえで、事前にデザイン工学研究科担当（03-5228-1429）へ問い合わせて、提出書類を入手すること。

◎提出書類

- ①出願資格認定審査調書（本学大学院指定用紙）
- ②学術活動・実務経験報告書（同上）
- ③研究業績（同上）〈博士後期課程のみ〉
- ④成績証明書および卒業証明書
- ⑤返信用封筒（定形封筒、宛名明記、80円切手貼付）

- ◎提出期日 〈第1回〉 2013年5月8日（水）～ 5月15日（水）
 〈第2回〉 2014年1月8日（水）～ 1月15日（水）

◎提出方法

以下①、②いずれかの方法で提出すること。

- ①デザイン工学研究科担当窓口（市ヶ谷田町校舎本館2階）に提出
 受付時間 月～金曜 9:30～11:30 12:30～16:00 土曜 9:30～12:00

- ②郵送
 封筒の表に「出願資格認定書類在中」と朱書きし、「簡易書留」で郵送（締切日必着）
 〒162-0843 東京都新宿区市谷田町 2-33
 法政大学市ヶ谷田町校舎 デザイン工学研究科担当

- ◎審査結果の通知 〈第1回〉 2013年5月17日（金）発送予定
 〈第2回〉 2014年1月17日（金） 〃

6. 出願手続

修士課程（博士前期課程）	博士後期課程
①入学志願者綴り（3ヶ月以内に撮影した写真を貼付）のCとD * 該当する事項を○で囲み、必要事項を記入すること * 受験票を送付するための、送付先を明記すること * 「志望専攻」は、建築学専攻、都市環境デザイン工学専攻のいずれかを記入すること	①入学志願者綴り（3ヶ月以内に撮影した写真を貼付）のCとD * 該当する事項を○で囲み、必要事項を記入すること * 受験票を送付するための、送付先を明記すること * 「志望専攻」は、建築学専攻、都市環境デザイン工学専攻のいずれかを記入すること
②成績証明書および卒業（見込）証明書(厳封無用) * 「成績・卒業（見込）証明書」1通でも可 * 出願前3ヶ月以内に発行されたもので、卒業見込者は学部3年次までの成績、既卒者は卒業時の成績が記載されたもの	②成績証明書および修了（見込）証明書（厳封無用） * 「成績・修了（見込）証明書」1通でも可 * 出願前3ヶ月以内に発行されたもので、修了見込者は修士1年次までの成績が、既卒者は修了時の成績が記載されたもの
③面接カード（本大学院指定用紙） * 入学後の希望指導教員は専任教員に限る * 右上の入試種別について志望方式に○をする事。	③面接カード（本大学院指定用紙） * 入学後の希望指導教員は専任教員に限る * 右上の入試種別について志望方式に○をする事。
④ポートフォリオ審査資料自作証明書（本大学院指定用紙） * 建築学専攻 修士 一般入試 作品評価型志望者のみ	④在留資格記載の住民票（日本に居住する外国籍者のみ）
⑤在留資格記載の住民票（日本に居住する外国籍者のみ）	⑤修士論文または研究論文（2,000字以内の要旨も添付すること）
⑥出願資格認定書の写し（出願資格審査により受験を許可された者のみ）	⑥出願資格認定書の写し（出願資格審査により受験を許可された者のみ）
⑦宛名シール	⑦宛名シール

◎提出書類

- ※記入箇所については、黒または青のボールペンまたはペンを使用し、自筆で記入すること。（鉛筆書きや、消えるタイプのボールペンは使用不可）
- ※提出書類は、必ず希望指導教員に受験する旨の了解を得てから提出すること。

◎入学検定料 35,000円

◎出願方法

- (1) 入学志願票綴りに必要事項を記入し銀行で検定料を納入すること。
- (2) 提出書類を以下①、②いずれかの方法で提出すること。
 - ①デザイン工学研究科担当窓口（市ヶ谷田町校舎本館2階）に提出
受付時間 月～金曜 9:30～11:30 12:30～16:00 土曜 9:30～12:00
 - ②郵送
封筒の表に「大学院入学願書在中」と朱書きし、「簡易書留」で郵送（締切日 16:00 必着）
- (3) 提出書類を大学院担当で確認した後、願書受付処理をし、受験票を返送する。

◎出願先 〒162-0843 東京都新宿区市谷田町2-33
法政大学市ヶ谷田町校舎 デザイン工学研究科担当

7. 試験会場・合格発表場所

- ◎試験会場 法政大学市ヶ谷田町校舎
 - ・JR市ヶ谷駅下車 徒歩約10分、
 - ・東京メトロ有楽町線・南北線市ヶ谷駅下車 徒歩約5分

東京都新宿区市谷田町 2-33

◎合格発表場所 市ヶ谷田町校舎掲示板 合格発表日の10:00～(予定) 合格者には合格通知を郵送。

8. 注意事項

- ・受理した出願書類・検定料は返還しない。
- ・受験者は、試験開始 20 分前までに必ず試験会場に入室すること。
- ・受験者が遅刻した場合、試験開始 30 分以後の入室は認めない。
- ・受験会場での携帯電話・P H S等の使用は認めない。
- ・電話での合否の問い合わせには応じない。

9. 入学手続

◎合格者への入学手続き書類の発送時期 2014 年 2 月 25 日 (火) 頃を予定

※入試出願時以降、上記の発送時期までに住所を変更した場合は必ず市ヶ谷田町校舎デザイン工学研究科担当窓口届けること。

◎入学手続きに用意するもの

- ①入学手続き時の納入金
- ②住民票 (市区役所・町村役場で発行される証明書本書) 1 通
(外国籍者は在留資格が記載されていること)
- ③写真 (3 か月以内に撮影したもの・縦 3cm×横 3cm) 2 枚

10. その他

- ・本研究科建築学専攻ではデザイン工学部建築学科と合わせて、2013 年度中に JABEE 認定を予定しています。ただし他大学から入学する場合には、その大学で建築士指定科目の履修を終えていない場合は本学大学院を修了しても JABEE 修了生とはなれません。
- ・入学試験過去問題集は、デザイン工学研究科ホームページの「在校生」のページを参照して下さい。
(http://www.design.hosei.ac.jp/gs/students_news/list.php)
- ・法政大学学内志望者が各専攻の内容、及び授業科目と担当教員の専門領域等について知りたい場合はデザイン工学研究科担当窓口 (市ヶ谷田町校舎本館 2 階) にある「大学院デザイン工学研究科履修ガイド」にて確認してください。
- ・法政大学学外志望者が志望専攻の内容、及び授業科目と担当教員の専門領域等について知りたい場合はデザイン工学研究科担当に申し出てください。
- ・以下の事項については次の章末尾の◆参考事項◆の欄をご覧ください。
「学費」、「入学手続後の学費等の返還について」、「奨学金」、「在学年限」、「大学院特別学生」

◆参考事項◆

1. 学 費

学費は下記のとおりである。前期（4月末）・後期（9月末）の2回に分けて納入することになる。ただし、1年次（初年度）の前期分は、入学手続き書類の提出と同時に、納入することになる。

学費一覧（2013年度：参考用）

		修士課程	博士後期課程
入学金	自校	—	—
	他校	140,000	140,000
授業料		750,000	600,000
教育充実費		100,000	100,000
実験実習費		80,000	80,000

		修士課程	博士後期課程
入学手続き時の納入金	自校	465,000	390,000
	他校	605,000	530,000

注（1）上表は、修士・博士後期課程用

（2）自校とは、本学の学部卒業者、または本学の修士課程修了者を指し、他校とは、その他の者を指す。また、教育充実費及び実験実習費は2年次以後も必要である。

2. 入学手続き後の学費等の返還について

本大学院への入学手続きを完了した後に（入学時納入金を全額納入した後に）、やむを得ない理由により入学の辞退を希望し、2014年3月31日（月）までに本大学院が定める手続きにより届け出をした者には、入学金を除く学費その他の納入金を返還する。詳細は、合格者に送付される「入学手続き書類」を参照すること。

3. 奨学金について（2012年度：参考用）

①日本学生支援機構大学院奨学金

毎年その年度の枠内で選考の上採用している。

貸与月額(無利子)	修士課程	50,000円または88,000円
	博士後期課程	80,000円または122,000円

上記無利子の奨学金の他に有利子の奨学金もある。

②法政大学大学院奨学金 採用数は若干名、給付額は年額20万円である。

③法政大学100周年記念大学院特別奨学金 採用数は若干名、給付額は年額45万円である。

4. 修了所要単位数と在学年限

①修士課程（博士前期課程）

修士の学位を得ようとする者は、所要科目を30単位以上修得し、修士論文の審査並びに最終試験に合格しなければならない。修業年限は2カ年とし、4カ年を超えることはできない。ただし、優れた業績を上げた者については1年以上で足りるものとする。

②博士後期課程

博士の学位を得ようとする者は、所要科目を履修し、博士論文の審査及び最終試験に合格しなければならない。修業年限は3カ年とし、6カ年を超えることはできない。ただし、優れた業績を上げた者で、修士課程に2年以上在学した者については1年以上、修士課程を1年で修了した者は2年以上で足りるものとする。

5. 大学院特別学生

本大学院には、学位の取得を目的としない特別学生の制度がある。その種別と位置付けは次のとおりである。

①研究員：

現役の研究者もしくは、それに準ずる者で、大学・研究所その他の機関から特定の主題を持って研修委託された者

②研究生：

修士の学位を有する者で、本大学院専任教員の研究指導を受けることを目的とする者

③委託研修生：

公共団体または、その他の機関より本大学院に特定の授業科目について修学を委託された者

④科目等履修生：

大学院の入学資格を有し、本大学院授業科目を履修し単位修得を目的とする者

⑤研修生：

大学院の入学資格を有し、特定の主題をもって本大学院専任教員の研究指導を受けることを目的とする者

※上記特別学生制度については、デザイン工学研究科担当に問い合わせること。

志望入試種別に○をつけてください。

受験番号	
------	--

写真貼付欄
1.上半身脱帽、最近3ヶ月以内に撮影のもの
2.スナップ写真不可
3.写真裏面に志望専攻・課程、氏名を記入のこと
4.写真のサイズ (4cm×3.5cm)

法政大学大学院入学試験面接カード

志 願 専 攻	デザイン工学研究科			専攻	課程	
ふりがな		男 ・ 女	最終学歴*見込言	国立		年 月
氏 名				公立	大学	入学・編入学・転入学
生年月日	19 年 月 日生			私立	大学院	年 月
				学部	学科	卒業見込・卒業
				研究科	専攻	修了見込・修了
ゼミ担当教員又は指導教員名						
卒業・修士論文名						
入学後の指導希望教員名						
	※必ず事前に指導希望教員の了承を得ておくこと。					
志 望 理 由 ・ 入 学 後 の 研 究 テ ー マ						
将来の希望						
現在の職業						
備 考	1. 「入学後の希望指導教員」は専任教員に限る。 2. 必ず指導希望教員の了解を得ておくこと。					

※このカードは口述試験のための資料として使用します。

(建築 修士 一般 作品評価型用)

受験番号	
------	--

年 月 日

法政大学大学院デザイン工学研究科
建築学専攻 修士課程 一般入学試験 作品評価型

ポートフォリオ (作品集) 審査資料
自作証明書

志願者氏名 _____

以下に示す作品 _____ 点について、指導担当者は志願者の自作であることを認める。

所 属 _____ 氏 名 _____ 印 _____

作品名 _____

作品名 _____

作品名 _____

作品名 _____

作品名 _____

作品名 _____